

様式第6号(第6条関係)

(表)

政務活動費収支報告書

令和6年4月30日

明石市議会議長

尾倉あき子様

会派名 自由民主党明石  
代表者名 千住啓介  
経理責任者名 井藤圭順

明石市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、下記のとおり 年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

(単位:円)

科目	決算額	摘要
政務活動費	7,040,012	利子12月を含む

2 支出

(単位:円)

科目	決算額	摘要
研究研修費	<del>1,119,351</del> 1,119,351	視察・陳情費等
資料作成費	200,331	ワーキング資料等
資料購入費	161,040	書籍購入費等
広報広聴費	3,334,274	広報誌発行・配布費等
要請・陳情活動費	742,120	国への要望活動等
会議費	0	
人件費	0	
通信運搬費	126,564	FAX通信費等
備品費	1,148,792	ワーキング機材等
消耗品費	117,308	事務用品等
計	<del>6,950,760</del> 6,950,760	

3 収支差引額

89,852

89,852円



(裏)

#### 4 活動の成果

明石市議会の政務活動費を活用し、私たちは市民ニーズを市政に反映するために、  
積極的に活動してまいりました。

まずは、新型コロナウイルス感染症法上が5類に移行したことで、国に対する予算要望や陳情など、より積極的に行うことで国の政策や予算配分において明石市の立場を強く訴えてきました。また市民に対して明石市の問題を会派広報紙の発行やホームページを更新するなど、より分かり易くなるように発信してきました。

更に、明石市の財政見通しを民間の力を活用して、外部委託で調査することで現状の財政状況と将来について調査することができました。今後は、調査書を有効的に活用しながら、市政運営を図ってまいります。

以上のように、政務活動費を活用し、市民への情報発信や明石市への予算要望や陳情で、教育予算などは反映させることができた。今後も市民のためにより良い明石市を目指して活動をしていく所存です。

令和5年度政務活動費収支報告書訂正届

2024年(令和6年)7月1日

明石市議会議長

辰巳 浩司 様

会 派 名 自由民主党明石

代 表 者 名 千住 啓介

令和6年4月30日付で提出した令和5年度収支報告書について、下記のとおり訂正します。

記

訂正する文書	訂正内容
収支報告書	2 支出表内 研究研修費1,120,611円を1,119,731円に訂正 計6,951,040円を6,950,160円に訂正 3 収支差引額 88,972円を89,852円に訂正
年間支出書	自由民主党明石 研究研修費960,140円を959,260円に訂正 合計5,735,534円を5,734,654円に訂正
10月支出書	研究研修費357,500円を356,620円に訂正 合計425,034円を424,154円に訂正
10月明細書	研究研修費357,500円を356,620円に訂正

以上